

岩木川における「避難を促す緊急行動」の取り組み

～東北では初！10月30日（金）、鶴田町長とトップセミナーを実施～

国土交通省では平成27年9月関東・東北豪雨を受けて「避難を促す緊急行動」に取り組むこととしており、「首長を支援する緊急行動」と、「地域住民を支援する緊急行動」を行います。

「首長を支援する緊急行動」の一つ、『トップセミナーの開催』では、洪水予報やホットラインなど、出水時に河川管理者から提供される情報とその対応についての確認を行い、地域住民等の円滑かつ迅速な避難の確保が図れるようにします。

東北地方整備局管内では「初」のトップセミナー（個別訪問）を10月30日（金）に鶴田町長と行います。

併せて、洪水に対してリスクが高い区間の共同点検も行います。

○平成27年9月関東・東北豪雨では、全国各地において浸水被害が発生しており、とりわけ、鬼怒川においては堤防が決壊し、甚大な被害が生じたところです。国土交通省においては、近年は雨の降り方が局地化、集中化、激甚化しており、全国のどこでも同様の豪雨災害が発生してもおかしくないという認識のもと、「避難を促す緊急行動」に取り組むこととしております。【別添1】及び【別添2】参照

○青森河川国道事務所では、岩木川及び馬淵川の浸水想定区域となっている10市町村を対象に「避難を促す緊急行動」を進めていきます。行動日程等が決まり次第、随時お知らせいたします。

○鶴田町長とのトップセミナー（個別訪問）については、【別添3】を参照願います。

発表記者会：青森県政記者会、建設関係新聞社、津軽新報社

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
副所長（河川） 平山 孝信（内線204）
調査第一課長 木村 慎二（内線351）
住所：青森市中央三丁目20-38
電話：017-734-4521（代表）

平成 27 年 10 月 5 日
水管理・国土保全局

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨を受けて 「避難を促す緊急行動」を実施します

この度の平成 27 年 9 月関東・東北豪雨により、全国各地において浸水被害等が発生しており、特に鬼怒川の堤防が決壊した茨城県常総市では、約 1 万 1 千棟が浸水するなど甚大な被害が生じました。

今回の水害を受け、

- ① 堤防決壊に伴う氾濫流による家屋の倒壊・流失
- ② 地方公共団体による避難判断、広域避難
- ③ 避難の遅れと長時間・広範囲の浸水による多数の孤立者の発生

の 3 点を対処すべき主な課題と捉え、全国の市町村長や堤防沿いにお住まいの住民の方々の不安や懸念に応えるための「避難を促す緊急行動」を実施することと致しましたので、お知らせいたします。

添付資料

- 【別紙 1】平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害を踏まえた主な課題
- 【別紙 2】平成 27 年 9 月関東・東北豪雨を受けて
「避難を促す緊急行動」
- 【別紙 3】「避難を促す緊急行動」の概要

<問い合わせ先>

国土交通省水管理・国土保全局河川計画課

河川事業調整官 林 正道 (内線 35302)

河川企画係長 三國谷 隆伸 (内線 35333)

TEL : (03) 5253-8111 (代表)

TEL : (03) 5253-8443 (直通) FAX : (03) 5253-1602

【上記記者発表情報の入手先】

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000893.html

避難を促す緊急行動

1. 首長を支援する緊急行動

～市町村長が避難の時期・区域を
適切に判断するための支援～

【できるだけ早期に実施】

- トップセミナー等の開催
- 水害対応チェックリストの作成、周知
- 洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、
住民への周知

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

- 氾濫シミュレーションの公表
- 避難のためのタイムラインの整備
- 洪水予報文、伝達手法の改善
- 市町村へのリアルタイム情報の充実

2. 地域住民を支援する緊急行動

～地域住民が自らリスクを察知し
主体的に避難するための支援～

【できるだけ早期に実施】

- 洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、
住民への周知(再掲)
- ハザードマップポータルサイトの周知と活用
促進

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

- 家屋倒壊危険区域の公表
- 氾濫シミュレーションの公表(再掲)
- 地域住民の所在地に応じたリアルタイム情
報の充実

鶴田町長とのトップセミナー(個別訪問)

開催趣旨

平成27年9月関東・東北豪雨では、全国各地において浸水被害が発生しており、とりわけ、鬼怒川においては堤防が決壊し、甚大な被害が生じたところです。

近年は雨の降り方が局地化、集中化、激甚化しており、全国のどこでも同様の豪雨災害が発生してもおかしくないという認識のもと、平成27年9月関東・東北豪雨を受けた「避難を促す緊急行動」として、洪水予報やホットラインなど、出水時に河川管理者から提供される情報とその対応等について、青森河川国道事務所長と鶴田町長が確認いたします。

- 日時： 平成27年10月30日(金) 9:30~11:00(予定)
- 場所： ①現地にて説明(鶴田町役場脇の岩木川堤防) 9:30~
②鶴田町役場庁舎に移動・説明(①の現地説明が終わり次第)
- 内容： 1. 「避難を促す緊急行動」の概要
2. 平成27年9月関東・東北豪雨等、過去の被害状況
3. 洪水に関する防災情報について

※共同点検は、岩木川堤防での説明が終わった後に、消防・水防団、地域等の方を対象に、現地を巡視点検します。

